

JAやまがた

2

2022
February

管内(山形市・上市市・山辺町・中山町)の組合員の方々にお届けします



御緑
十二割糨味噌
長

深瀬善兵衛商店

KANETYOU MISO
MADE IN YAMAGATA SINCE 1641

営業時間
午前8時30分～午後6時
定休日：土曜・日曜・祝日

(株)深瀬善兵衛商店(山形市印役町)
代表取締役 深瀬 尚子さん

JAやまがた 2022/2月号 発行/山形農業協同組合 〒990-8535 山形市旅籠町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 http://www.jayamagata.or.jp/



ふきのとうのバーニャカウダ



- 材料(一人前)
- ふきのとう…4~5個
- にんにく…7片
- 牛乳…150cc
- アンチョビ…3~4本
(アンチョビの量で塩加減を)
- バター 20g
- オリーブオイル…70cc
- 生クリーム…少々
- お好みの旬の野菜

ワンポイントアドバイス

にんにくを牛乳で煮ると辛み・においが取れて旨味が残ります。ふきのとうのほろ苦さは野菜にもバケツにもピッタリ合いますよ!



国井 春希 / 『Ritz(suite) - lounge & bar』(スイーツ) / 山形県産の素材を中心に、彩り豊かなイタリアンを展開。ヘルシーかつ満足度の高いメニューが目白押しです。豊富なカクテルメニューも美味しさに定評があります。/ 山形県山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル 24階 / ご予約・お問合せ TEL.023-666-3924 / 営業時間 ランチ 11:00~14:00 デイナー 18:00~24:00 / 定休日曜
※変則的な営業時間の為お問い合わせ下さい。



- 1 皮を剥いたにんにくと冷たい牛乳を鍋に入れて、柔らかくなるまで約15分程度煮たらザルで水洗いをして水気を切る。
- 2 フライパンに、にんにく・バター・オリーブオイル・アンチョビを入れ、潰しながらまぜ火を通す。



- 3 粗みじん切りをしたふきのとうを加え火が通ったら、生クリームをまわし入れて、バーニャカウダソースの出来上がり。
- 4 野菜は旬のものを食べやすい大きさに切り生野菜・温野菜とも、冷たい水に浸してからペーパータオルで水気を取り盛り付ける。

2 特集JAの未来

米麴で作る甘酒は魅力がたくさん詰まっています ~深瀬善兵衛商店~



JAやまがた
公式
Facebook

12 旬の料理 ふきのとうのバーニャカウダ

オススメ読書



購読申し込み
経済課
TEL.023-624-8567



頑張りすぎるとの疲れのない習慣 朝・昼・晩のケアと眠り方
上野正志 監・著
医師や管理栄養士など7名の専門家が、ストレスを軽減して疲れを対処・予防する生活習慣を朝昼晩の時間帯別に紹介。睡眠や食事のとり方のほかストレッチやツボ押しなど手軽なセルフケアで誰でも実践できる。
定価(税込)1,430円



知識ゼロからの有機・無農薬の家庭菜園
本多勝治 著
菜園愛好家の著者が、人気野菜60種を中心に有機・無農薬の栽培法とテクニックを伝授。「落ち葉堆肥」など身近な廃材や不用品を活用したお金をかけないアイデアも満載。イラストと写真を多用しわかりやすい。
定価(税込)1,760円

米麴で作る甘酒は 魅力がたくさん 詰まっています

〜深瀬善兵衛商店〜



(株)深瀬善兵衛商店(山形市印役町)
代表取締役 深瀬 尚子さん

深瀬善兵衛商店の現・深瀬昌三会長の四女として幼い頃より4姉妹で家業を手伝って育つ。学生時代は首都圏で過ごし、卒業後は山形市内のお土産店に勤務。1998(平成10)年に「両親の役に立ちたい」という思いから先代の後継者として入社。自社商品の開発のほか、食の大切さを次世代に伝えるため手作りみそ講座の講師としても積極的に活動。一級みそ製造技能士を取得し、2018(平成30)年に代表取締役に就任。2021年、山形市中小企業連盟が加盟団体・企業の若手リーダーを顕彰する第26回「晩賞」を受賞。



「飲む点滴」といわれるほど、栄養価の高い甘酒が近年注目を浴びました。米、麴、お湯で作る甘酒は、ご飯のでんぷんを麴が糖化させることでやさしい甘味が生まれ心も身体も温めてくれます。

当JAおいしさ直売所でも管内の生産者の皆さんが製造した美味しい甘酒が販売されています。冬の飲み物というイメージの甘酒ですが、深瀬善兵衛商店さんでは通年製造販売されており人気も知名度も高まっています。甘酒をはじめ味噌や梅干しと昔ながらの味を守り続けている同商店の代表取締役、深瀬尚子さんにお話を伺いました。



江戸時代から続く麴作り
— 甘酒はいつ頃から製造されているのですか。

深瀬 当店には江戸後期から明治初期にかけての麴の商いの記録を示す「通い帳(売上帳)」が残っています。1841年(天保12)の「通い帳」に山形市内の家々に麴を配達した記録がありますので、この頃に「糶屋善兵衛」として商いを始めたと思われるかもしれません。甘酒は明治中期頃製造を始めたようです。その頃から現在も「鳥海月山両所宮」に納めており、当店の甘酒が元旦除夜祭でふるまわれています。その後、自宅でも甘酒を味わいたいという要望に応えるため45年程前から小袋包装での販売を始めまし

た。JAやまがたおいしさ直売所へはオープン当初から甘酒や梅商品を出荷しています。甘酒は冬場だけの出荷でしたが、徐々に長い期間で買い求めいただけるようになり、さらに数年前の甘酒ブームで人気が高まり、現在は年間通して製造販売しております。

甘酒で夏バテ防止に

— 近年は夏も店頭に並んでいますね。

深瀬 実は、俳句で甘酒は夏の季語なんです。江戸時代には夏の栄養補給に飲まれ、甘酒売りが市中を売り歩いていました。

甘酒を製造するには温度を上げて麴を作らなければなりません。江戸時代では冬に温度

を保つのは大変ですが、夏であればその苦勞をせず製造できますので定着していったんじゃないかなと思います。砂糖が高価だった時代ですから、



歴史あるものが店内に展示してあります。

甘酒は庶民が手軽に味わえる数少ない甘い飲み物だったかもしれません。

麴の力を最大限に活かすには出来立て麴を

— 深瀬さんで製造されている甘酒のこだわりはありますか。

苦手な方は、牛乳で割ると飲みやすくなります。また、甘酒を凍らせてシャーベットにして食べるのも美味しいですよ。

味噌や麴、伝統調味料を伝えていきたい

— 今後、深瀬さんが取り組んでいきたいことをお聞かせください。

深瀬 私たちの心にやすらぎをもたらしてくれる味噌や素材を活かした手作りの麴、梅干しを皆さまにお届けしたいという気持ちは今も昔も変わりません。

私がお役に立てる機会があれば、味噌や伝統調味料の素晴らしさ大切さを、特に

若い方々に伝えていきたいです。今の時代、多くのお母さんが仕事をしながら子育てをされています。子どもと触れ合える時間が少ないため、食事がとても重要になると思います。安全で心のこもった食事をするこ

「この子は心も身体も健康やかに育ってくれる」というお母さんの自信に繋がってほしいです。すぐ手の込んだ料理でなくても旬の農作物がたっぷり入った手作りのお味噌汁とご飯があれば心がホッとします。家族で食卓を囲み、そんな食事ができれば気持ちも前向きになれるのではないのでしょうか。

を囲み、そんな食事ができれば気持ちも前向きになれるのではないのでしょうか。

おいしさ直売所でも 甘酒販売中です!!



家の光協会出版の本に麴甘酒の 作り方、アレンジしたレシピが 掲載されています!

寺田本家 発酵カフェの甘酒・酒粕・麴の やさしいおやつ

寺田聡美 著

江戸時代から続く造り酒屋「寺田本家」による発酵食品を使ったおやつレシピ。砂糖・小麦粉・卵・乳製品不使用で体にやさしく味わい深いおやつは毎日食べても飽きないおいしさ。材料も少なく、手軽に作れる。



定価(税込)1,650円
購読申し込み 本店経済課 TEL.023-624-8567

初詣甘酒ふるまい

お宮様と甘酒接待の始まりは、明治中期頃にさかのぼります。凍えるような寒い中、初詣のために集まる人々に、あたたかい甘酒をふるまったのが始まりです。

お宮様に健康と長寿を祈願したことから、その名を「長寿甘酒」としました。

(深瀬善兵衛商店・鳥海月山両所宮長寿甘酒より引用)

深瀬善兵衛商店の甘酒は山形市・山辺町の神社やお寺にも多数納めています。

InstagramやLINEでも情報を発信しています!



KANETYOU



友だち募集
お好きな情報を届けます!!



11月24日 長澤 豊 会長理事 「大高根農場記念山形県農業賞」受賞

令和3年度の大高根農場記念山形県農業賞と川村造林記念山形県林業省、山形県水産業賞の表彰式が、山形市のメトロポリタン山形で行われ、9個人3団体が表彰を受けました。

長澤会長は受賞者を代表して「栄えある賞をいただきこのうえない喜びでいっぱいです。この度の受賞を機に尚一層本県農林漁業の発展に向けて力を尽くして参ります。皆様に心より感謝申し上げます」と謝辞を述べられました。



長澤 豊 会長理事
(前山形県農業協同組合中央会会長理事)

9年の長きにわたり、山形県農業協同組合中央会会長等県JA組織の5連会長として、県内農業・農協改革について強い指導力を発揮するとともに、トップセールスをはじめとする県産農産物の販路拡大や知名度向上、輸出促進に努められました。

JA全農会長として、国産農産物の輸出拡大に取り組むため、香港、台湾に海外拠点をついたほか、異業種とのコラボレーションを重視し、ファミリーマートとの共同で出店を進める等、農産物・加工品の消費拡大に貢献されました。



「大高根農場記念農業賞」
山形県の農業発展に尽くした功績が顕著で、かつ、他の模範とされる農業者、農業団体等を表彰し、もって本県農業の振興発展に寄与することを目的としています。

11月22日 営農経済部 大場一仁 部長 「蚕糸功労賞」受賞

営農経済部大場一仁部長は、一般財団法人大日本蚕糸会より「蚕糸功労賞」の表彰を受けました。

この表彰は毎年秋に、蚕糸絹・教育分野で功績のあった方に表彰を行っています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため東京都での表彰式が中止となり、山形市内にて役職員で祝賀会を行いました。



資産サポートナビ

Support navigation VOL.39

確定申告はお早めに!

■令和3年分 所得税、消費税及び贈与税申告の日程

	納期限 確定申告書の提出期限	振替日 (振替納税の場合)
所得税及び復興所得税	令和4年3月15日(火)	令和4年4月21日(木)
個人事業者の消費税及び地方消費税	令和4年3月31日(木)	令和4年4月26日(火)
贈与税	令和4年3月15日(火)	

確定申告についてご不明な点がございましたら、お気軽に資産サポート部へご相談下さい!

お問い合わせ 資産サポート部
TEL.023-624-8258

NOSAI 山形よりお知らせ

果樹王国やまがたを支える皆様へ

凍霜害・降ひょう・ゲリラ豪雨・台風・豪雪・開花期の低温など、近年の異常気象による想定外の自然災害に備えて、果樹共済への加入をお勧めしています。

また、園芸施設共済は、小さな損害でも補償対象とする特約や、再建に役立つ、よりワイドな補償の選択が可能となりました。

只今加入推進中ですので、ぜひこの機会にぜひご加入ください。



お問い合わせ NOSAI 山形 園芸部
TEL.023-656-8978

令和3年生産資材等高騰緊急対策資金の取扱いについて

燃料及び飼料・生産資材の価格高騰により、幅広い農林漁業経営体において経営費が増加し厳しい資金繰りが続いていることから、農業経営の維持安定を図る為、以下の資金を取扱いいたします。

資金内容	山形県災害・経営安定対策資金(山形県)
資金使途	農業経営維持安定の為に必要な 運転資金
貸付限度額	次の①又は②のうちいずれか少ない額 ①500万円 ②令和3年生産資材等高騰緊急対策資金の概要内貸付限度額区分より ※経営規模に算出単価を乗じた額の合計額
貸付期間	5年以内(据置期間なし)
貸付利率	基準金利1.60%から利子補給分をマイナスし実質無利子 (市町村利子補給0.80% JAグループ利子補給0.80%)
保証	山形県農業信用基金協会(保証料率0.29%)
取扱期限	2022年3月31日

お問い合わせ 各支店または金融共済部融資業務課農業総合支援班まで連絡をお願いいたします。
TEL.023-624-8269

農業機械修理・整備料金改定のお知らせ

農機機械の修理・整備につきましては、さまざまな経費の増加により従来の価格を維持することが困難になりました。つきましては誠に不本意ではございますが、農業機械の修理・整備料金の値上げとさせていただきます。

今後とも農機製品および修理・整備をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

実施日 令和4年3月より
対象品目 農業機械修理・整備料金
(改定料金は各農機センターに掲示いたします。)

棚卸休業のお知らせ

下記の日程で棚卸を行います。棚卸当日は各店舗の購買業務を休業とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

棚卸実施日

- 広域配送センター 令和4年2月28日(月)
- グリーンやまがた支店、農機センター 令和4年3月1日(火)

家電・石油業務移管のお知らせ

この度、生活事業に関わる業務効率化のため、家電・石油事業の業務を(株)ジェイエイあぐりんやまがたへ業務移管することになりました。組合員の皆様にはご迷惑とならないようにできる限り円滑に業務の引継ぎを行って参ります。

今後とも、(株)ジェイエイあぐりんやまがた共々お引き立てを賜りたくお願い申し上げます。

家電・石油業務移管日 令和4年3月より

お問い合わせ
(株)ジェイエイあぐりんやまがた TEL.023-647-9898
本店 営農経済部 経済課 TEL.023-624-8567

理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

第11回理事会 〔12月27日開催〕内容より

- 報告事項
 - ・経営改善チームの取組み
 - ・令和3年産米集荷状況
 - ・令和3年産米大口出荷奨励金の支払い
 - ・令和4年産米生産数量の目安
- 協議事項
 - ・令和3年度11月末決算
 - ・第8次中期経営刷新計画にかかわる行動基本計画(案)

JAやまがた NEWS TOPICS



12月4日(土)

フラワーアレンジメント教室でクリスマスに彩り

おいさ直売所生産者協議会は、JA本店でフラワーアレンジメント教室を開きました。約20人が参加し、直売所でも購入できる「ランキュラス」「ストック」などを使い、クリスマスイメージのアレンジメントに挑戦しました。講師を務めた(株)花泉COOPしろにし店の齊藤大介さんは「器を回しながらバランスを取り、色の濃い花を内側に入れると全体がキレイに見える。直売所の花を差し換えながら長く楽しんでほしい」と参加者にアドバイスしました。このイベントはJA管内で生産された花に親しんでもらうとともに、直売所利用者と交流を図ろうと毎年開催しています。

12月23日(木)~25日(土)

福祉センター青田 クリスマスコンサート

福祉センター青田ではデイサービスの利用者の皆さんにクリスマスの雰囲気を感じてもらおうと日替わりで3組の演奏者が登場し、クリスマスコンサートを開きました。23日は梅津実さんのピアノ演奏、24日は福祉センター職員によるリコーダーやフルート、キーボードの演奏、25日はサクソファンサンプルの演奏が披露されました。クリスマスにちなんだ曲や馴染みの歌謡曲が演奏され、利用者の方々は演奏に合わせて口ずさんだり、手拍子をしながら楽しんでいました。



コンサート後はクリスマスをイメージした可愛らしいデザートが提供されました。

12月13日(月)

一足早い春を 啓翁桜目ぞろえ会



同部会では、約11万本を関東や関西方面に4月上旬まで出荷する計画です。

広域啓翁桜部会は、西部集荷場で「啓翁桜」の目ぞろえ会を開き、生産者や県村山総合支庁、全農山形、JA職員ら約20人が参加しました。出荷を目前に控えた「啓翁桜」のサンプルを見比べながら、花芽の付き具合、結束の仕方など出荷規格の確認と促成管理の注意点やピンク色の花を咲かせる技術を話し合い、情報を共有しました。全農山形の担当者からは「消費地は山形の啓翁桜を心待ちにしている。イベントに合わせてメリハリのある出荷が必要」と市場情勢について報告があり、齊藤稔部会長は「今年は天候に恵まれ品質も良好。年末年始にひと足早い桜を届けよう」と参加者に呼び掛けました。

12月10日(金)

山田さん、鈴木さん最優秀賞 干し柿共励会

南部営農センター干し柿部会は、同センターで干し柿共励会を開きました。同市特産の「紅柿の部」には16点、「平核無」を干した「蔵王つるしの部」には6点が出品され、稲毛泰一専務、県村山総合支庁や上山市、JA全農山形職員が、色や粒のそろい、白粉の吹き方、束ね方などを審査しました。共励会に同席した同部の須田善昭部会長は「春の凍霜害の影響で原料の柿が激減したなか、多数出品していただき感謝したい。生産者の努力で高品質な干し柿に仕上がっている」と話していました。

【紅柿の部】

最優秀賞 山田久雄さん

優秀賞 大澤裕司さん

優賞 秋葉悦子さん、川越信子さん

【蔵王つるしの部】

最優秀賞 鈴木昌人さん

優秀賞 大澤裕司さん

優賞 渡辺善永さん、鏡隆夫さん



11月17日(水)

上山北支店で 金融店舗防犯訓練

金融店舗防犯体制の強化と防犯意識の再確認、高揚を図るための金融店舗防犯訓練が上山北支店で行われました。上山警察署生活安全課の指導のもと、JA各支店の金融窓口担当職員や関係者約40人が参加し、緊急時の対処法を学びました。強盗模擬訓練では、2人組の男性が職員に拳銃を向けて脅し、現金を奪い取り逃走。車に乗り込んで逃げる犯人役を職員が追い、カラーボールを投げ付け、その後、通報を受け駆け付けた警察官が、対応した職員から犯人の特徴や逃走方向の聞き取りをしました。

SNSを通じて知り合った外国人から親密になった後に、お金を騙し取られる「国際ロマンス詐欺」を防止する窓口対応訓練も行いました。



窓口に対応した職員は「訓練だと覚悟をしていたが動揺し、犯人の特徴など見落としがあった。今回学んだことをしっかり身に付けたい」と話していました。

10月25日(月)・11月15日(月)

県外市場とリモートで 情報交換



10月25日は、JA山形市の大山敏弘組合長も出席され、市特産野菜について市場評価や課題などを共に意見交換しました。

山形市農業振興協議会は10月25日に東京青果(株)と11月15日は大阪中央青果(株)、大阪北部中央青果(株)と市特産農産物消費宣伝イベントに係る意見交換会をリモートで実施しました。

山形市役所の会場には、佐藤孝弘市長、岡崎輝明組合長らが出席し、キュウリや中玉トマト、西洋梨「ラ・フランス」とリンゴについて意見交換しました。当JAが今年導入した光センサーによる選果の様子や生産者の圃場を紹介したPR動画を放映後、コロナ禍や自然災害による農作物被害が市場でどのような変化や対応があるか、新選果機で選果された果実の評価など情報を共有しました。

11月11日(木)

リンゴ夜間パトロール

中央果樹組合はリンゴ「ふじ」の盗難を未然に防ごうと山形市明治地区で夜間パトロールを行いました。生産者と山形警察署漆山駐在所、中央営農センター職員が車で園地周辺を巡回し、途中で車を降り、車のライトや懐中電灯で園地を照らしながら、不審な人影や車がないか注意深く確認しました。同組合の井上寿弘組合長は「パトカーも一緒に巡回することで抑止に繋がる。春の凍霜害で収量が例年より少なく貴重なリンゴ。盗難被害がないようしっかり守っていききたい」と話していました。



同組合では大郷地区、東金井地区、出羽地区でも夜間パトロールを実施しました。

おいしい農産物をどうぞ

各地の食育活動を紹介します

10月29日(金)
子ども食堂「ほのぼのちるどれん」
ラ・フランス、ランチョンマット贈呈
JAグループ山形



11月17日(水)
出羽小学校
リンゴ贈呈
中央果樹部会



11月19日(金)
明治小学校
リンゴ贈呈
中央果樹部会



11月16日(火)
大郷小学校
リンゴ贈呈
中央果樹部会

12月8日(水)
西山形小学校
キウイフルーツ給食
西部果樹組合キウイフルーツ部



12月8日(水)
金井中学校
合格リンゴ贈呈
青年部東金井支部

12月10日(金)
山形中央高校男子バレー部
(春の高校バレー出場激励)
新米「つや姫」、山形牛贈呈
JAやまがた、JA山形市、JA共済連山形



12月10日(金)
本沢小学校
青菜漬給食
(株)ジェイエイ あぐりんやまがた



12月17日(金)
上市市内全小中学校
講話実施小学校:上山小学校
講師:「かみのやま・フランスセレクション」最優秀賞受賞者
齋藤浩基さん、佐藤智則さん、黒田浩次さん
ラ・フランス給食
かみのやまブランド推進協議会



12月21日(火)
上市市内全小中学校
講話実施小学校:西郷第一小学校
講師:鈴木隼人さん(生産者)
干し柿給食
かみのやまブランド推進協議会

11月17日 第29回 JA県大会

「持続可能な農業・地域共生の未来づくり」

JAグループ山形は11月17日、山形市の県総合文化芸術館で第29回JA山形県大会を開き、県内JAから約500名が参加しWebでも同時配信されました。

■大会決議

本県JAグループの「食料・農業基盤」「地域・組織・事業基盤」「経営基盤」を取り巻く環境は、厳しさを増すとともに大きく変化しています。

主食用米の需給緩和、常態化する自然災害、高齢化や深刻な担い手不足等による農業生産基盤の縮小傾向、コロナ禍を契機とした価値観や社会・行動の変容と定着、拡大するデジタル化、さらには持続可能な社会実現への要請等に対応していかなければなりません。

10年後を見据えた「めざす姿」として「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」を掲げ、その実現に向けて、本県JAグループとしての10年後を見通して重点的に取り組む6つの柱、向こう3年間の取組実践方策を設定したうえで、それぞれのJAにおいて管内農業の特徴や地域の実態に応じて具体的な施策を策定のうえ取り組むこととします。

【中長期(10年後)を見通して重点的に取り組む柱】

- ① 持続可能な食料・農業基盤の確率
- ② 地域・担い手支援の強化
- ③ 持続可能な地域・組織・事業基盤の確立
- ④ 不断の改革の実践を支える経営基盤の強化
- ⑤ 協同組合としての役割発揮を支える人づくり
- ⑥ 組合員の意志結集と県民理解の醸成



12月3日 農政対策協議会

本店で「農政対策協議会委員代表者会議」が開かれ、常勤役員や各地区の支部長らが出席しました。

協議

(1) 農政活動経過報告について(右表/一部抜粋)

(2) 水田農業対策について

■当JA管内*における令和3年産米「生産の目安」目標数量達成率は108.8%、転作達成率は109.2%でした。
※山形市の面積換算には、JA山形市管内の面積も含まれます。

■今後の対応について

令和4年

2月/各営農センター・各地区水田営農協議会

- ・各農業者へ令和4年産米「生産の目安」の配分
- ・とも補償制度・互助制度基準検討
- ・転作計画(備蓄米・新規需要米等非主食用米の取り組み)取りまとめ
- ・集団転作・団地化推進
- ・水稲生産実施計画兼営農計画書(水稲共済細目書)配布

3月/転作計画調整

- ・水稲生産実施計画兼営農計画書(水稲共済細目書)取りまとめ
- ・集団転作・団地化計画確定
- ・土地利用集積・作業受委託調整

4月~5月/営農計画確定

- ・米出荷契約申し込み取りまとめ
- ・とも補償・互助制度加入手続き

6月/転作確認

- ・転作実績の集計確認

5月25日	JAやまがた盗難防止対策広報車出発式
7月7日	農政対策協議会委員代表者会議
8月18日	令和3年 食料・農業・地域政策確立山形県要請集会
10月29日	子ども食堂へラ・フランス及びランチョンマットを贈呈
12月3日	農政対策協議会委員代表者会議



読者の広場

2月号のテーマ

寅年

●若い農家の人達はイキイキとしていて幸せそうだなあと思いました。私も早く家族みんなで農家を始めたいなあ〜。みんなイキイキhappyですな〜♪(山形市Aさん)

㊦「農家は少数精鋭の時代」と青年部の方がおっしゃっていました。農業は私たちの食を支える、なくてはならない大切な職業です。精鋭の皆さんがイキイキと仕事をされているのが頼もしいですね。

●2年続いているコロナでみんなの人生が一変しています。早い収束を願っています。(山形市Sさん)

㊦新型コロナの収束が一番の願いですね。こんな世の中になるとは想像もできなかったです。何度も押し寄せる波が今度こそ最後になりますように。

●私は米寿を過ぎて子供が大好き。病院で泣く子を見れば声をかけ、手を振れば手を振ってくれるのがとても可愛いです。表紙の「農家のめんごちゃん」は本当に可愛いです。(上山市Sさん)

㊦表紙を飾ってくれた「めんごちゃん」、みんなとても可愛らしく好奇心旺盛で楽しい取材をさせていただきました。Sさんや広報紙を見てくださった方にも癒しをお届けできたなら幸いです。

息抜き

クロスワード

あみがけの□部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。



1	2	3	4
	5		
6			
7	8	9	
10			11

タテのカギ

- 2 種子から芽を出して、まだ間もない植物の呼び名。
- 3 お花見・運動会などに地面に敷く物。
- 4 品物が倉庫にあること。ストック。
- 6 ショートケーキの上に乗っている赤い果物。
- 8 トンボの幼虫。
- 9 人口が多く人家が集中している所。

ヨコのカギ

- 1 考えなどを人に向かって言うこと。しゃべること。
- 5 水や油など、体積は変わらず入れ物によって形が変わる物質。
- 7 食事をしたり、くつろいだりするための部屋。
- 10 正午から夜の12時までの間。
- 11 地面の下。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

●応募方法 / 「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35

Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

●締切 / 2月25日(金) (当日消印有効)

●プレゼント / 「クロスワード」正解者、またはご意見、ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

1月号のクロスワード答え：はつゆめ

3月号のテーマ

冬季五輪

あとがき 今年の冬も雪が多く厳しい冬になりましたが、「大寒」を過ぎると気候が春に向かって行くのを感じます。日が少しずつ長くなり雪解けが進むとワクワクしてきますね。今月号の旬の料理の取材では、調理中にフワッとふきのとうの香りがして一足早く春を感じてきました。新型コロナが収まり、皆さんに素敵な春が訪れますように♪

福祉センター青田

健康コラム

vol.85

歯を大切にしましょう!

歯槽膿漏=歯周病

歯周病とは…歯と歯茎の間に細菌が住み着く事により起こります。

【進行ステップ】

歯肉炎…歯茎が赤く腫れる



歯周炎…歯と歯の間に隙が広がる



歯がグラグラする

歯が抜ける

※歯周病から歯を守るには、毎日の歯磨きが大切です。

【ポイント】

- ①歯だけでなく、歯と歯茎の境目の部分も磨く
- ②歯と歯の間のケアには、「歯間ブラシ」や「デンタルクロス」が効果的
- ③就寝中は、唾液の分泌が減少する為、口腔内の細菌が繁殖しやすくなるので、寝る前もしっかり磨く

★早期発見、早期治療する事が大事です!

★定期的に、歯科医院でお口の

チェックを受けましょう!

★健康で笑顔あふれる幸せな

年にしましょう!



1月の通所介護



スイーツ教室(お汁粉)



鬼めがけてホールインワン



初詣(護国神社)



お問い合わせ 福祉センター青田

TEL.023-616-8002

介護サービス事業 / 通所介護・訪問介護・福祉相談窓口

はれやか! 女性部

10月13日 ゆめたね支部

マスクでも顔の印象を明るく!

新型コロナウイルスの流行により、マスクを付けての生活が基本となる中、メイクで顔の印象を明るくしようと「眉メイク基本の講座」を企画し、部員8人が参加しました。講師にヘアメイク・着付け師のホリクミさんを招き、眉毛の整え方やメイク方法のレッスンを行いました。部員たちは眉の位置や形などによる印象の違いについて説明を聞き、道具の使い方や眉の書き方のレクチャーを受けました。



10月19日

各支部の代表者23名で交流会 苔に親しみ創作活動

山形市でコケ植物の栽培、屋上・壁面の緑化などに取り組む(株)モス山形の取締役、山本美貴さんからコケ植物の基礎知識、コケ緑化の効果について学んだ後、同社の山本美奈子さんが講師となり、苔テラリウムと苔玉作りに挑戦しました。



10月19日

西郷支部・宮川支部

自然災害に備えるため防災講演会

上市市役所庶務課危機管理室長の佐々木和彦主幹と小関慶主事を講師に招き、女性部員約25人が参加しました。講演では、各家庭に備え付けてある、「上市市防災ファイル」を用いながら、自然災害時に懸念される地域の危険な場所、避難所及び経路を確認。コロナ禍における避難所での感染症対策や普段使う食品や日用品を備えて古いものから使用し買い足す「ローリングストック」について学びました。



12月15日

ゆめたね支部

部員で栽培した作物を使って料理教室

里芋を使った「芋煮」、落花生をアレンジした「みそ味落花生のおにぎり」、「落花生バター」、「ジーマミー豆腐」など部員が持ち寄ったレシピを共有し調理しました。落花生の苗は色んな調理法を考えてほしいと丸子嘉実常務がゆめたね支部に提供しました。



12月10日

フードドライブ活動

各支部からお米193.7kg、野菜189.4kg、食品130kg、生活用品34kg 合計547.1kgのご協力をいただきました。

「やまがた福わたし」へ寄贈し生活が厳しく困っている方の食料支援として、県内100世帯に届けられました。

